



袋小だより

令和5年11月号

北区立袋小学校

URL <http://www.city.kita.tokyo.jp/gakkoshien/kosodate/shogakko/gakkojoho/kuritsu/fukuro/index.html>

「心をひとつに合わせよう」

校長 新紺 明典

10月に入りやっとな猛暑から解放され、穏やかな環境の中で教育活動を行えるようになってきました。今年の夏日（最高気温が25度以上）は140日を超えて、過去最高タイ記録だったようです。1月から10月までの300日ほどの約半数が夏日とは本当に驚きます。異常気象なのか、通常の気象なのか判断が分かれるところです。

学校では2学期の中心となる3年に1度の「音楽会」に向けて準備が進んでいます。3年前はコロナ禍のため、全員での歌や、息を吹き込む楽器（鍵盤ハーモニカやリコーダー）の使用が出来ず、演目を大幅に変更して行いました。今年度は全学年共、歌や器楽の演奏を取り入れた取組となっています。今回は普段の音楽の授業の様子を取り入れながらの演目とし、また、器楽演奏では鍵盤ハーモニカやリコーダーの演奏を中心としながら、それら以外の楽器に挑戦する児童もおります。ぜひ、各ご家庭で本番に向けて、児童のがんばりを励ましていただきたく思います。

今年の音楽会のテーマはタイトルにもある「心をひとつに合わせよう」です。子供たちには良い合唱や合奏にするためには、まずは一人一人が自分のパートを完成させることが必要である。そして、その上で友達や仲間の音を聞いて合わせていくことで完成に近づく。と話しました。「心を合わせる」事が必要です。心を合わせることで美しいハーモニーが完成していきます。保護者の皆様は、各家庭2名まで鑑賞していただき、入れ替え制は行いません。子供たちの演奏を楽しみにご来校いただけることを願っています。衣装等のご協力に感謝いたします。

10月半ばに5年生と2泊3日で岩井自然体験教室に行ってきました。これで4年生以上の全ての学年で宿泊を伴う学習を行えました。親元を離れての共同生活の体験は貴重だったと思います。保護者の皆様のご準備に感謝します。どの学年も協力して一生懸命に生活をしていました。学年が上がるにつれて解消しますが、共通して苦労したのは布団敷きとお風呂と衣服等の持ち物の管理でした。生活様式の変化もあり、シーツを敷く、掛け布団カバーを掛けることは困難を伴いました。これもある意味貴重な体験だったと思います。

11月行事予定



日	曜	内容	日	曜	内容
1	水		19	日	
2	木		20	月	クラブ
3	金	文化の日	21	火	
4	土		22	水	A4
5	日		23	木	勤労感謝の日
6	月	委員会	24	金	音楽会振替休業日
7	火		25	土	
8	水		26	日	
9	木	C4 就学時健康診断	27	月	委員会（12月分）
10	金		28	火	桐中体験教室（6年）
11	土		29	水	
12	日		30	木	小・連合音楽会（4年）
13	月	避難訓練	12/1	金	色覚調査（4年）
14	火	B6	2	土	
15	水	A4	3	日	
16	木	B6	4	月	消防署見学（3年）
17	金	B6 音楽会1日目（児童鑑賞日）	5	火	B6
18	土	A4 音楽会2日目（保護者鑑賞日）給食なし	6	水	A4

English Week

お月見会

理科主任

9月29日の中秋の名月に合わせ、お月見会を開催しました。この日は、参加した袋小の児童154名のご家族を合わせると(兄弟姉妹も含め)、合計で400名近くが同じ場所に集い、空に浮かぶたった1つの月を見るという、素敵な時間を送ることができました。

当日は雲が多い天候でしたが、お子様のためにご都合をつけて参加して下さった保護者の方、一家みんなで参加して下さった家族等、色々な参加の形がありました。結果はうまく見られませんでした。当日、学校に向かう道で、または学校から家に帰る道で、「お月様きれいだったね!」や、「また一緒に見たいね!」など、家族の話題になっていれば幸いです。

実体験を通して、子供たちは多くのことを学びます。そして、その経験が実生活に生き、学習にも生きてきます。今回は、夜の学校にたくさんの友達が集まり、子供たちには特別な夜として記憶に残るかも知れません。この日に経験したこと等が、また夜空を見上げ、月や星などに関心をもつことや、自然環境に関心をもつことにつながるとうれしいです。

たくさんの方々のご参会いただき、ありがとうございます。また、当日は近隣のご家庭にも配慮いただき、とても静かに会を終えられたこと、重ねて感謝いたします。

2年生 赤羽消防署赤羽台出張所の見学

2年担任

10月5日(木)、2年生は生活科の学習の一環として、赤羽消防署赤羽台出張所を見学して来ました。前日の雨も上がり、涼しい曇り空で、絶好の校外学習日和でした。桜並木公園、八幡小学校、法善寺の前を通過して30分程歩き、到着しました。まずは、出場指令から、1分以内で防火服や酸素ボンベを装着して消防車に乗り込む所を見学。次に、火災等の災害時に逃げ遅れ、2階に取り残された人を救助する訓練を見学してもらいました。隊長の大声での指示、やはり大声での復唱と機敏に行動する隊員3人による訓練は大迫力でした。その後、庁舎とポンプ車の見学をさせてもらい、最後に組毎にポンプ車の前に並んで集合写真を撮りました。子供たちの「どうして消防士さんになったのですか?」の質問に、「自分が中学生の時に東日本大震災が起こり、人を守る仕事をしたいと思ったから。」との消防士さんの答えは、子供たちの胸にも深く響いた事でしょう。



岩井自然体験教室

5年担任

10月17日(火)から19日(木)まで岩井自然体験教室に行ってきました。4年生では1泊2日での宿泊行事でしたが、今年度は初めての2泊3日でした。

1日目は、地図と時計を片手に班で協力し、大房岬でオリエンテーリングを行いました。昼食後は海岸に行き貝殻やシーグラスを拾いました。その後は、いよいよ岩井学園へ。夜のキャンプファイヤーは、歌やゲームで盛り上がり、ダンスでは微笑ましい一面も見られました。

2日目の午前中は、「生き生き体験共和国」に行き、創作活動に取り組みました。「竹明かり」「草木染め」「わら細工」から選択して思い思いに素敵な作品を作りました。午後は、砂山でのそり滑り。滑っては上り、また滑り...と全力で楽しみました。夜の天体観測では、木星や土星を天体望遠鏡で見ました。まるで映像のような土星の輪に感激の声が聞こえました。2日目の夜は寝付くのが早く疲れた様子でした。

3日目、布団の片付けや部屋の掃除を済ませて学園を出発し、鴨川シーワールドへ行きました。大迫力のシャチのショーでは、水しぶきで濡れてしまった子もいました。班ごとに水槽を見て歩いたり、ソフトクリームを食べたり子供たちの笑顔がたくさん見られました。

東京ではできない体験をしたり、大自然を全身で味わったりと、大満足の2泊3日でした。



〇欠席連絡について

コロナ禍では、欠席した場合に学校への電話連絡を可としていましたが、新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」になったことに伴い、「兄弟又は通学班内の班員に連絡帳を持参してもらう」または「保護者の方々が『まなびポケット』で欠席連絡をする」のどちらかにしていただきます。なお、緊急連絡の際はお電話でも構いません。ご理解とご協力の程、よろしくお願いします。